

小学校5年生社会科副読本「わかやまの農林水産業」 県内全ての小学校・支援学校へ無料で贈呈



「わかやまの農林水産業」編集委員会 (JA和歌山中央会、県、県教育委員会、県森林組合連合会、県漁業協同組合連合会)



次代を担う子供たちに学校教育を通じ、食料や県内の農林水産業の実態を正しく理解してもらいたい。



教科書の内容をより身近に感じてもらうため、県内のすべての地域を紹介。

写真や絵を大きくするなどわかりやすいよう工夫。学習指導要領の主旨に合わせて、主体的に和歌山県の農林水産業を学習することを大切にしている。

副読本で学ぶことにより
郷土を愛する
子ども達に育てる！

昭和62年度から「わかやまの農林水産業」編集委員会（構成機関・団体：和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山県農業協同組合中央会、和歌山県森林組合連合会、和歌山県漁業協同組合連合会）が、5年生用社会科副読本として学習指導要領に基づき編集し、毎年発行している。
本の作成にあたり、小学校の先生方（元教師含む）が取材や編集に携わり、中央会は事務局を行う。合同会議では、分野別に分かれ実務者を交えた掲載内容の検討を行っている。

県内全ての小学校5年生、支援学校、関係機関、団体へ無料で贈呈。併せて担当教諭用の「指導資料集」も発行している。
2020年度版は県内全ての小学校・支援学校243校に合計8,729部を贈呈。
電子ブックとして、JAグループ和歌山のHPからダウンロードも可能

